

道内の感染状況等について

【令和4年4月27日】

主な指標の状況

		移行指標				その他指標		
4/26	レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	10万人当たり 療養者数	新規 感染者数 今週 先週比	感染経路 不明割合 (注)	PCR 陽性率 (注)
全道	2	15.7% (337床) ↓	5.1% (7床) ↑	352.9人/週 (18452人/週) ↑	441.3人 (23077人) ↑	1.12 ↑	65.4% ↓	35.8% ↓
札幌市	2	18.9% (129床) ↓	8.2% (4床) ↑	394.1人/週 (7731人/週) ↑	440.1人 (8632人) ↑	1.06 ↑	88.0% ↑	42.8% ↑
札幌市を 除く地域	2	14.2% (208床) →	3.4% (3床) ↓	328.1人/週 (10721人/週) ↑	442.1人 (14445人) ↑	1.17 ↑	49.0% ↑	32.0% ↓
レベル2 移行指標		20%	又は 20%	15人/週	20人			
レベル3 移行指標		50%	又は 50%	—	—			

※()は実数。

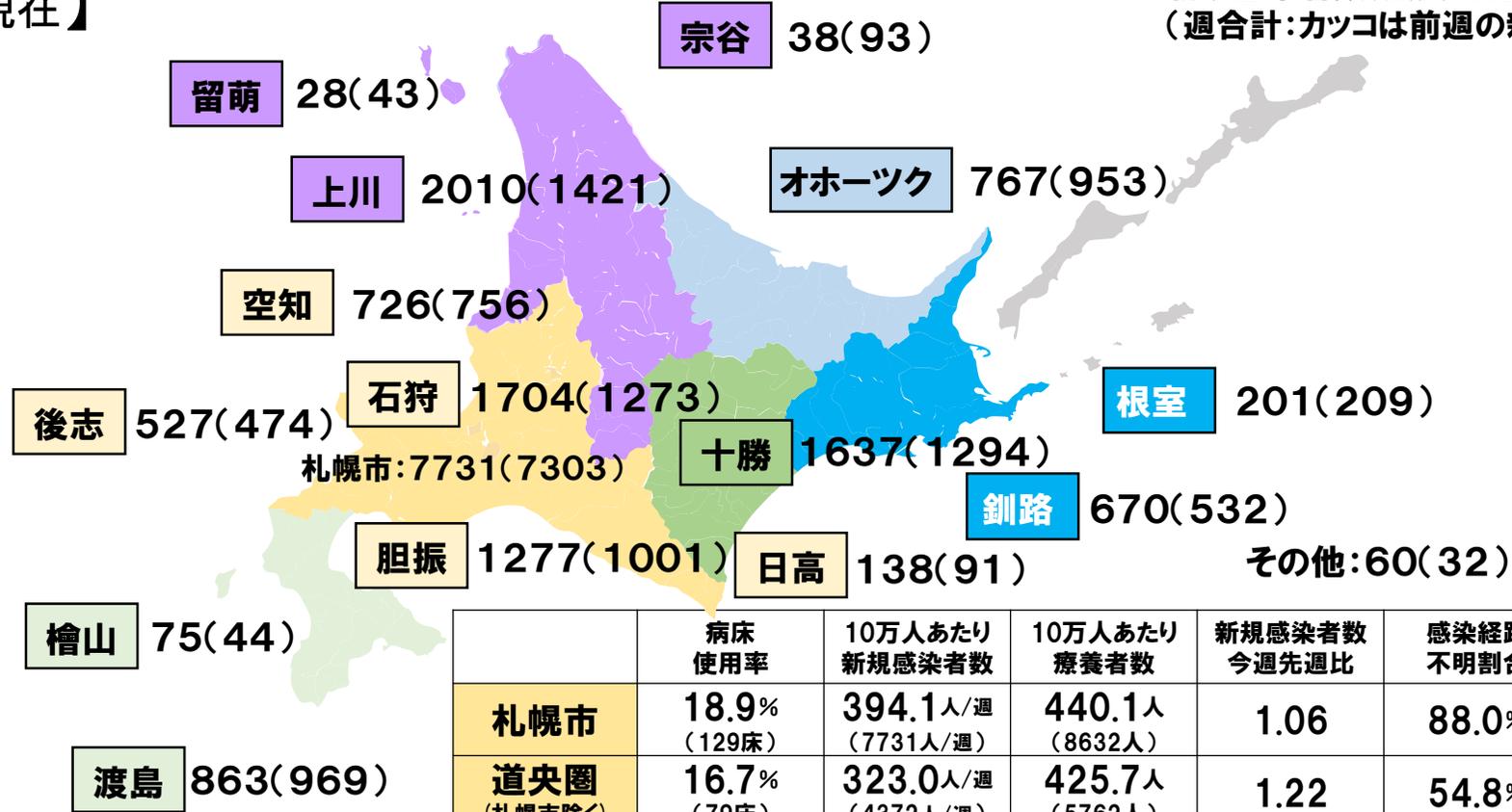
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

(注) 現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は高い数値となる可能性がある。

地域における主な指標の状況

【4/26現在】

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



	病床 使用率	10万人あたり 新規感染者数	10万人あたり 療養者数	新規感染者数 今週先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
札幌市	18.9% (129床)	394.1人/週 (7731人/週)	440.1人 (8632人)	1.06	88.0%	42.8%
道央圏 (札幌市除く)	16.7% (79床)	323.0人/週 (4372人/週)	425.7人 (5762人)	1.22	54.8%	30.9%
道北圏	14.7% (45床)	351.7人/週 (2076人/週)	517.1人 (3052人)	1.33	37.2%	25.3%
道南圏	15.6% (33床)	224.4人/週 (938人/週)	349.9人 (1463人)	0.93	29.3%	33.1%
十勝圏	17.3% (28床)	489.0人/週 (1637人/週)	429.3人 (1437人)	1.27	66.5%	54.7%
オホーツク圏	5.9% (7床)	280.2人/週 (767人/週)	493.6人 (1351人)	0.80	34.7%	23.5%
釧路・ 根室圏	8.3% (16床)	293.3人/週 (871人/週)	464.7人 (1380人)	1.18	48.7%	49.0%

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

総評 ①

【医療提供体制】

- 療養者数は増加傾向となっており、人口10万人当たりでは441.3人、病床使用率は先週と比べ減少しているが、増減をしながらここ数日は増加しており、全道では15.7%、札幌市では18.9%となっている。

【感染状況】

- 新規感染者数は、3月下旬以降、引き続き、増加傾向が続いており、人口10万人当たりでは352.9人となっている。年代別では、30代以下が7割を超え、特に10代以下の今週先週比は1.2倍と増加している。また、地域によっては新規感染者数の増加が見られ、特に旭川市や十勝圏では増加が続いている状況。
- 感染性がより高いとされているBA.2系統については、道内では、これまでに186件が検出され、道立保健所管内分の検出率は4月21日公表分で47.6%、札幌市は4月25日公表分で72.2%となっている。また、国の専門家によると全国で約8割まで置き換わりが進んでいるものと推定されている。
国の推定や道内の状況を踏まえると、道内においてもBA.2系統への置き換わりが進んでいると考えられる。引き続き、ゲノム解析によるモニタリングを実施し、その動向を監視していく。

総評 ②

【今後の対策】

- 今後の感染急拡大を防いでいくため、「普段から」、「飲食の場面」、「感染に不安を感じる時」における3つの行動や、ワクチンの3回目接種の促進を、引き続き、働きかけるとともに、人の移動や活動が活発となるゴールデンウィークに、特に実践が必要な行動について効果的に呼びかけを行う。また、地域においては、地方本部の開催、振興局が市町村や関係団体と連携した情報共有などの取組を進めているところであり、更に地域住民や事業者等にこうした行動などについて、周知を図る。
- ゴールデンウィークは、旅行や帰省などが増える時期となることから、移動の際における基本的な感染防止行動の徹底、発熱等の症状がある場合には移動を控えることに加え、混雑している場所や感染リスクの高い場所をできるだけ避けることについて、移動をする方と関係する事業者の双方に働きかける。また、普段、会わない方と接する際の行動の徹底についても呼びかける。
- 10代の感染が広がっていることを踏まえ、ゴールデンウィークは、児童・生徒の家庭における体調管理の徹底について改めて依頼するとともに、対外試合等を含め、部活動の際の感染防止対策の徹底について、改めて、関係団体も含め参加者全体に呼びかける。

総評 ③

- 飲食については、お花見の多い時期となることから、短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスク着用といった飲食の際の行動について徹底を呼びかける。また、飲食店等に対し、改めて感染防止対策チェックリスト項目の遵守や第三者認証制度の認証取得を呼びかける。
- 旅行や帰省など移動の際や日常生活において、感染に不安を感じるなど検査を希望される方に対し、無料検査が利用できることを呼びかける。特に、ゴールデンウィークにおいては、JR札幌駅や新千歳空港など主要な駅や空港で無料検査を利用できることを積極的に周知する。
- ワクチン接種について、ゴールデンウィークは体調管理をしやすい時期となることから、3回目接種を積極的に促進するよう、若年層に対し、様々な媒体を活用し積極的な働きかけを展開するほか、北海道ワクチン接種センターにおける団体接種について、対象となる大学・企業等への情報提供を強化するなど、更なる推進を図る。
- ノババックスワクチンについては、本日(4月27日)開催された国のワクチン分科会において議論がなされ、予防接種法上の臨時接種に位置付ける手続きが進められることとされたことから、円滑な接種体制の整備に向け、関係機関等との調整を加速する。また、ワクチンの4回目接種に関しては、接種対象者や接種間隔等が示されたところであり、引き続き、情報収集を進める。

入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

病床使用率

1,400

100%

1,200

90%

1,000

80%

800

70%

600

60%

400

50%

200

40%

0

30%

20%

10%

0%

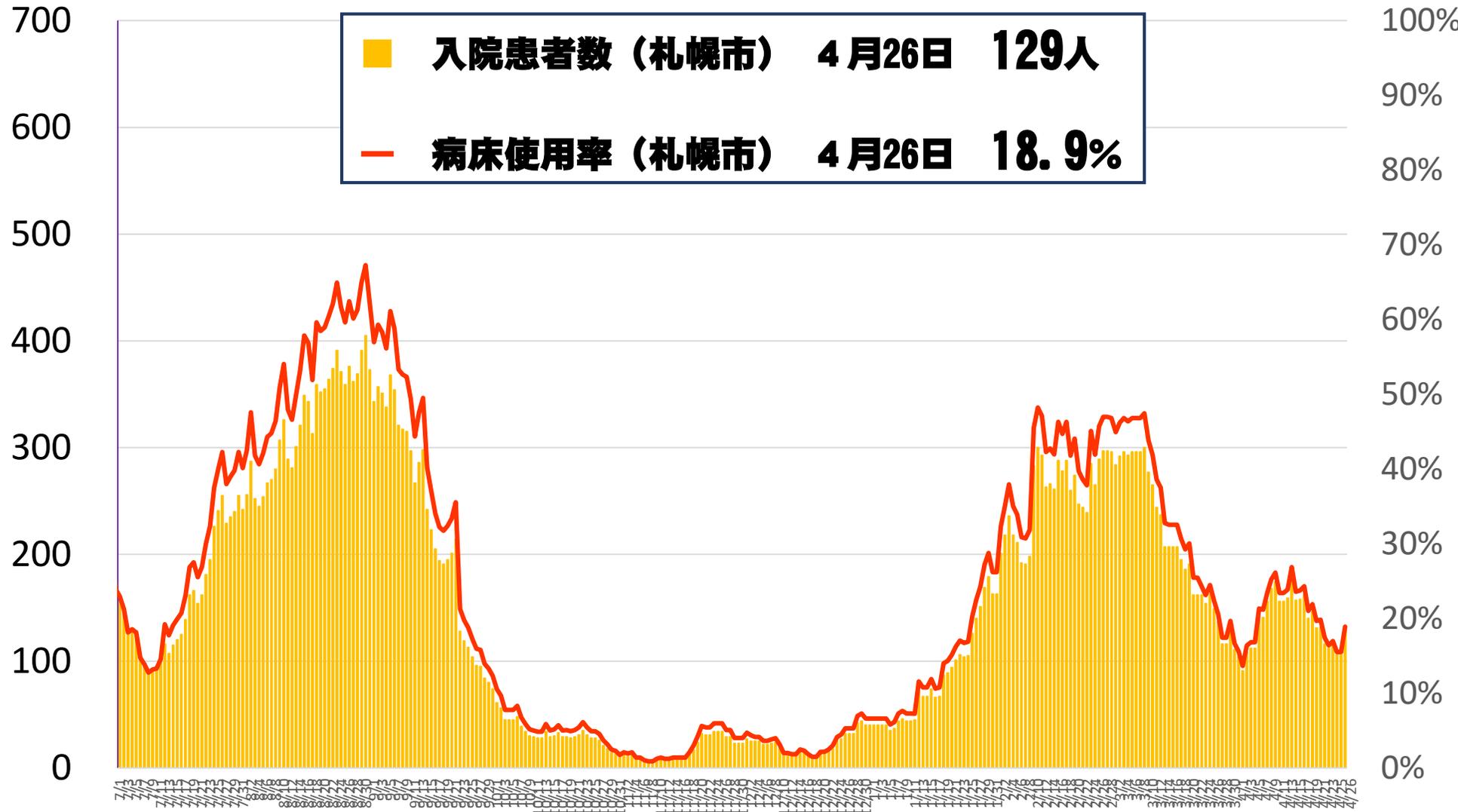
■ 入院患者数（全道） 4月26日 337人
— 病床使用率（全道） 4月26日 15.7%



入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

700

600

500

400

300

200

100

0

■ 入院患者数（札幌市を除く地域） 4月26日 208人

— 病床使用率（札幌市を除く地域） 4月26日 14.2%

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

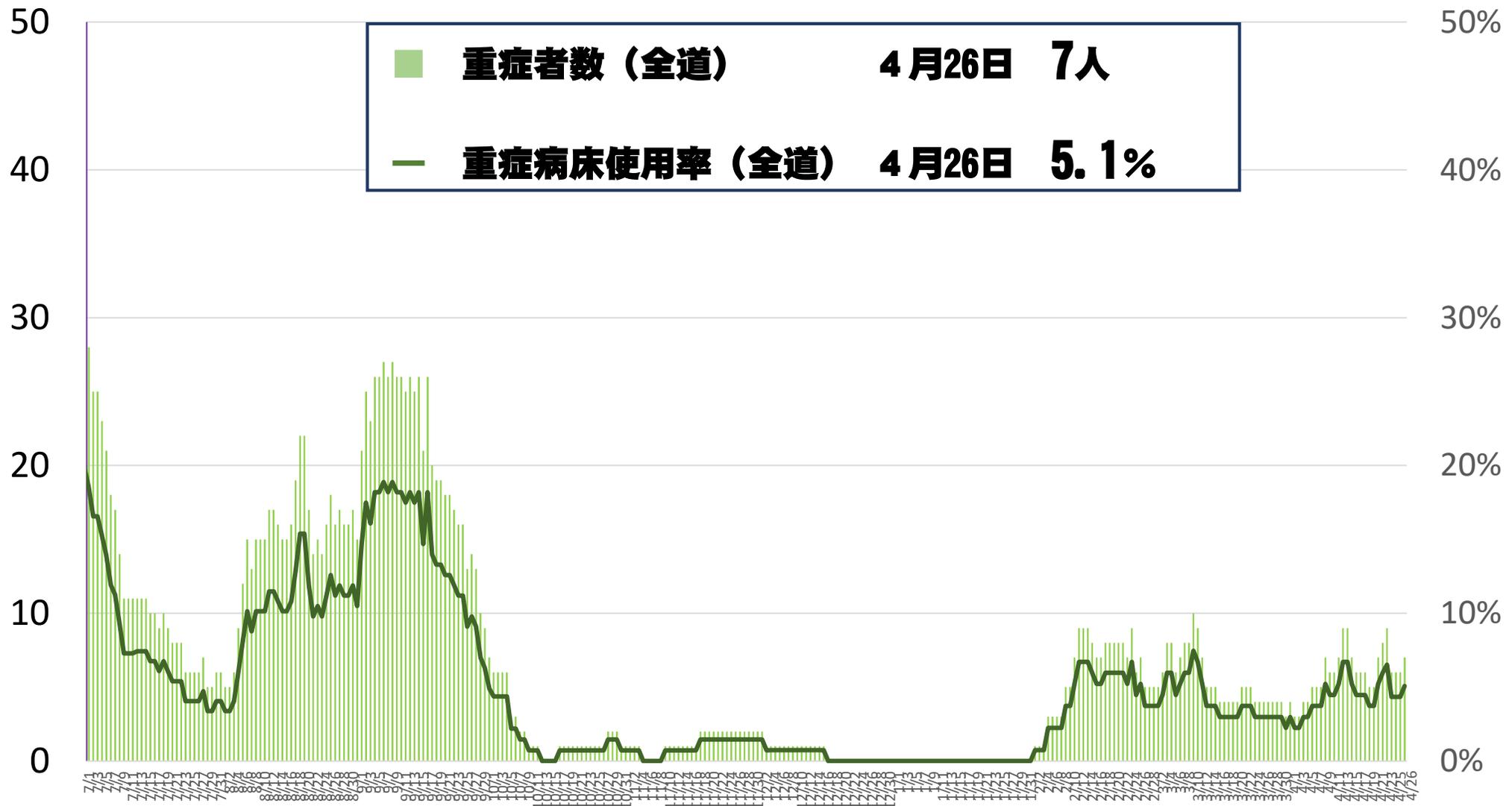
0%



重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

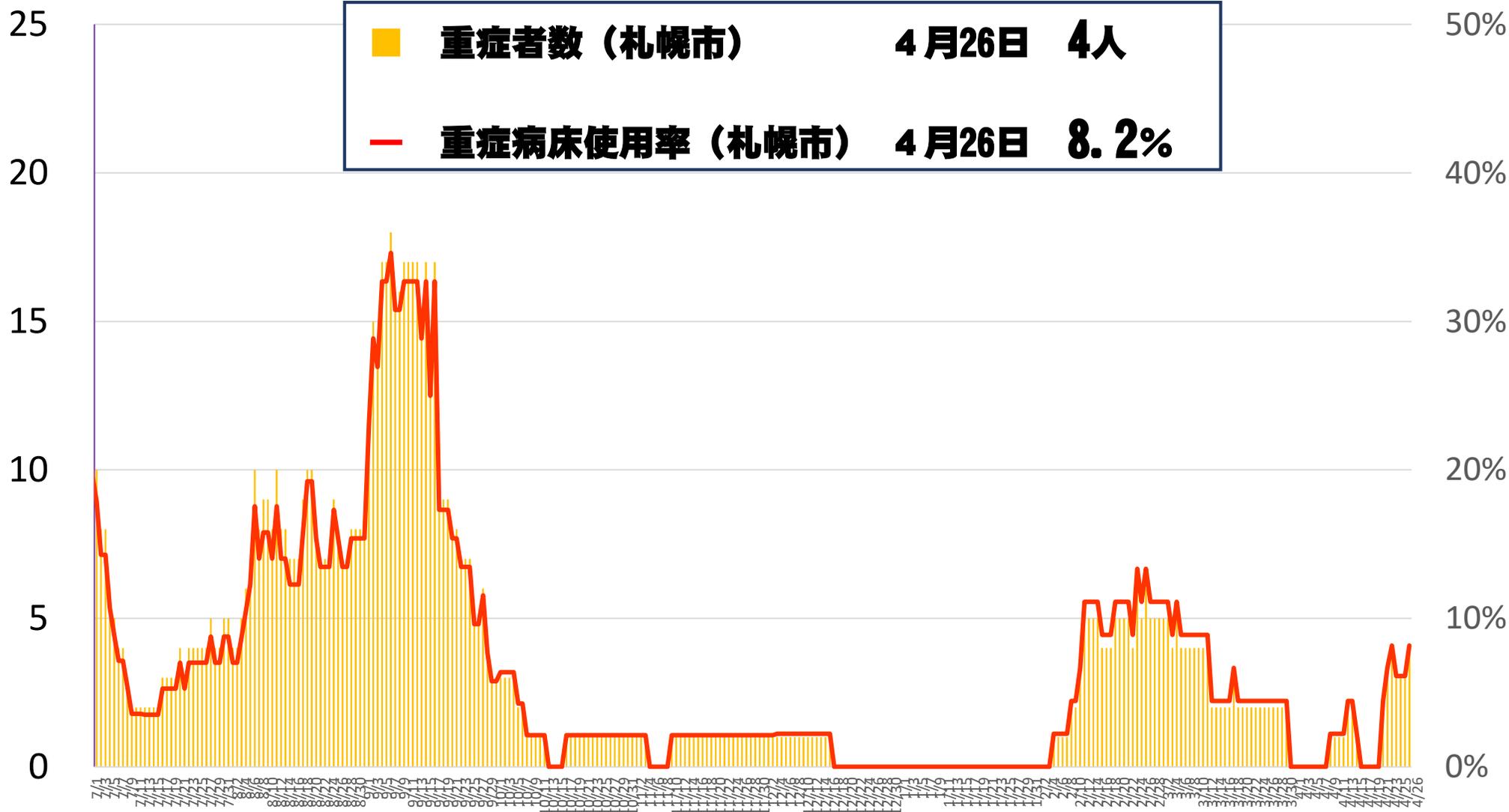
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

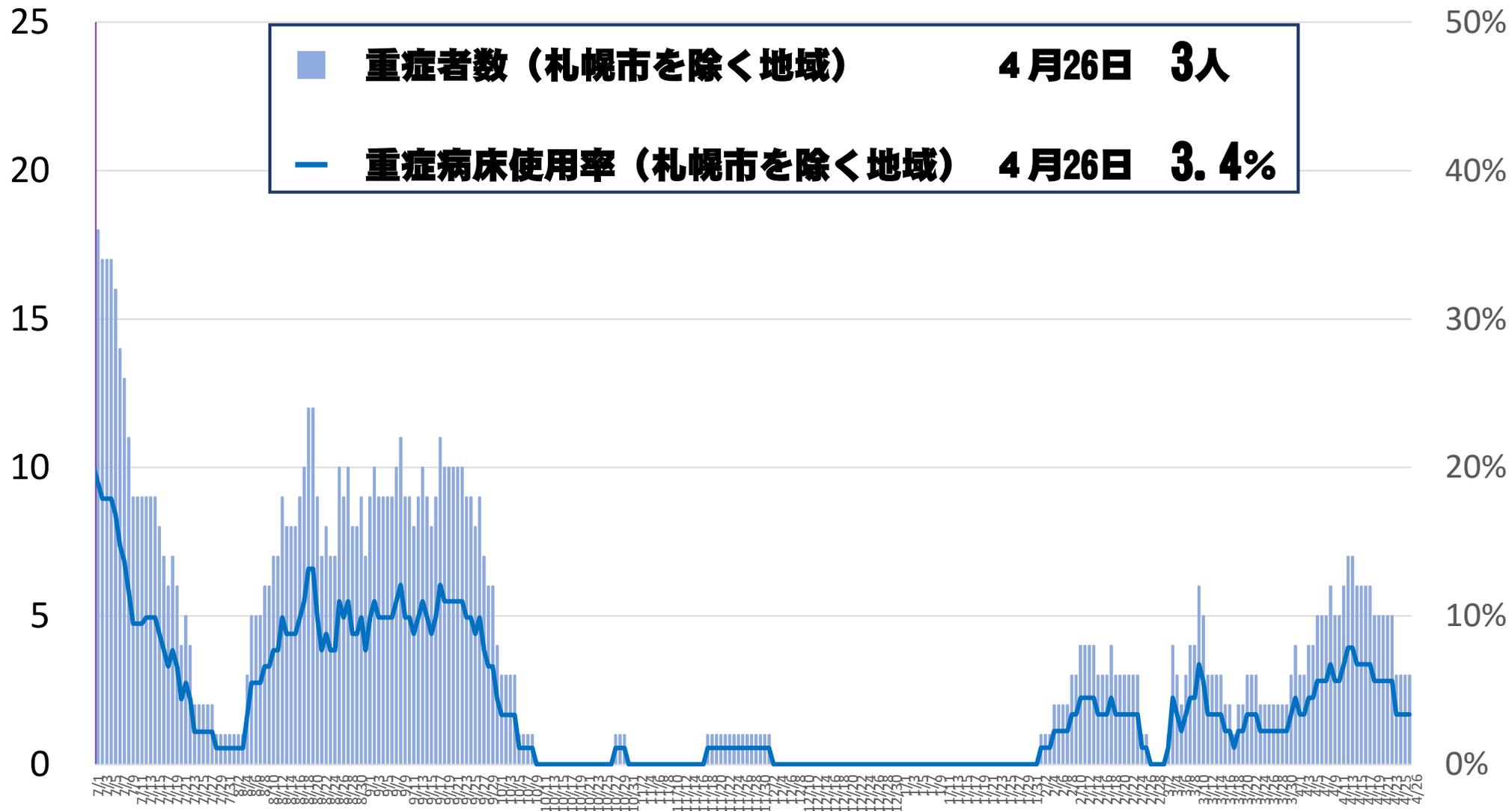
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率



療養者数（全道）

40,000(人)

■ 入院患者数（全道）	4月26日	337人
■ 宿泊療養施設入所者数（全道）	4月26日	313人
■ 自宅療養等及び療養先調整中（全道）	4月26日	22,427人
全療養者数（全道） 23,077人（10万人あたり441.3人）		

35,000

30,000

25,000

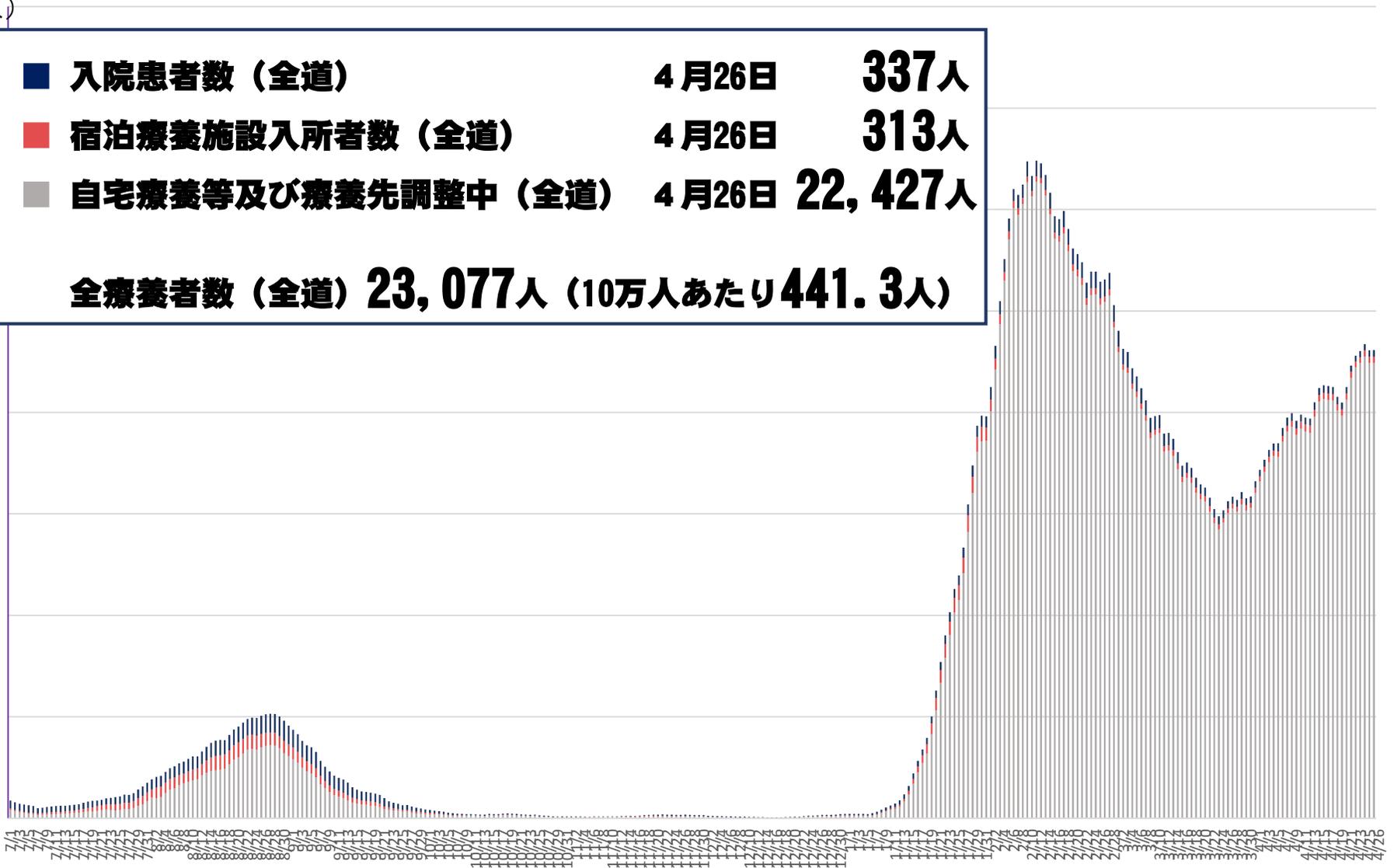
20,000

15,000

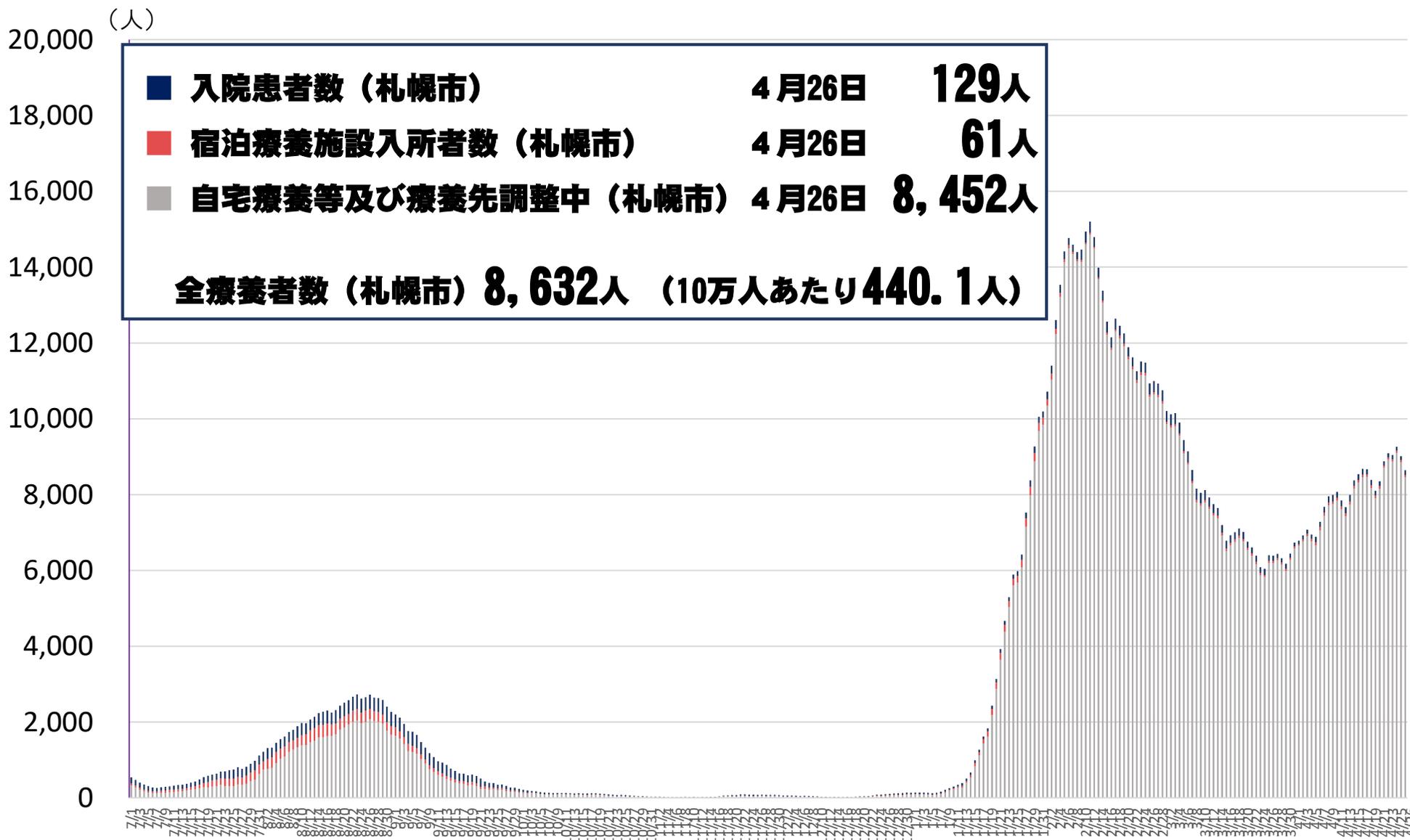
10,000

5,000

0



療養者数（札幌市）

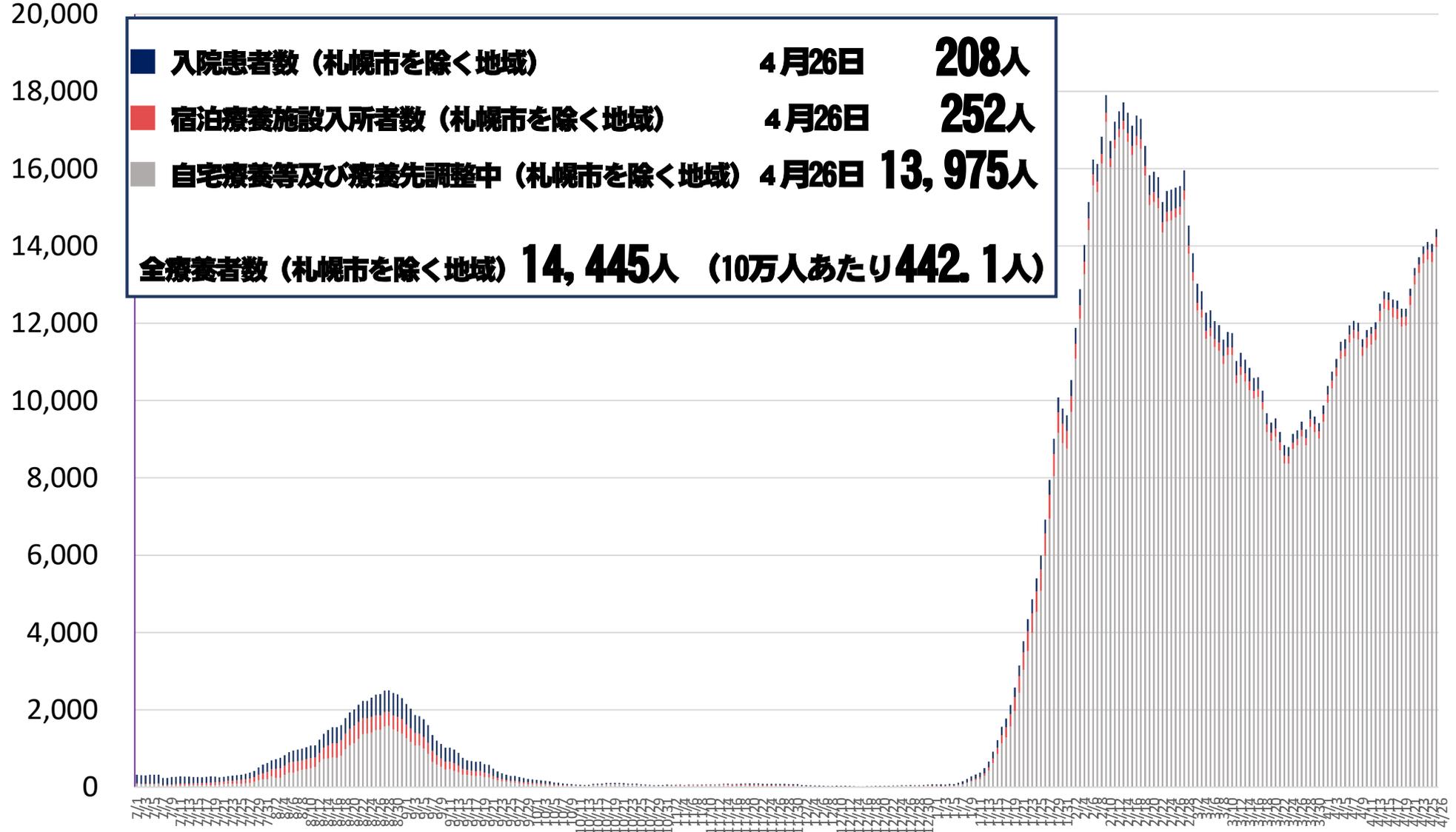


※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

療養者数（札幌市を除く地域）

(人)

■ 入院患者数（札幌市を除く地域）	4月26日	208人
■ 宿泊療養施設入所者数（札幌市を除く地域）	4月26日	252人
■ 自宅療養等及び療養先調整中（札幌市を除く地域）	4月26日	13,975人
全療養者数（札幌市を除く地域） 14,445人（10万人あたり442.1人）		

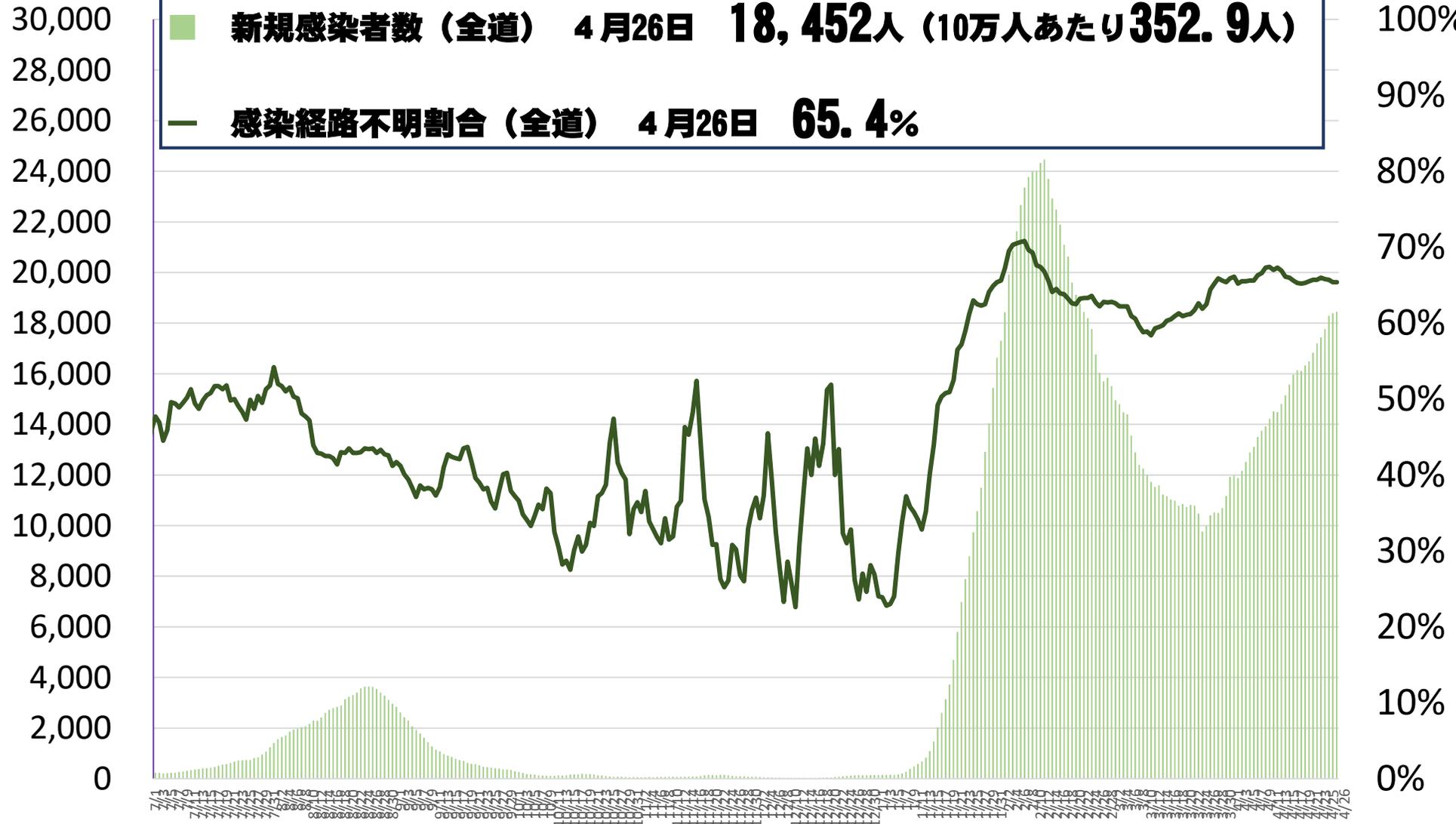


※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

新規感染者数と感染経路不明割合（全道）

新規感染者数(人)
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)



新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（札幌市） 4月26日 7,731人（10万人あたり394.1人）**

— **感染経路不明割合（札幌市） 4月26日 88.0%**

感染経路不明割合
(7日間平均)

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

14,000

12,000

10,000

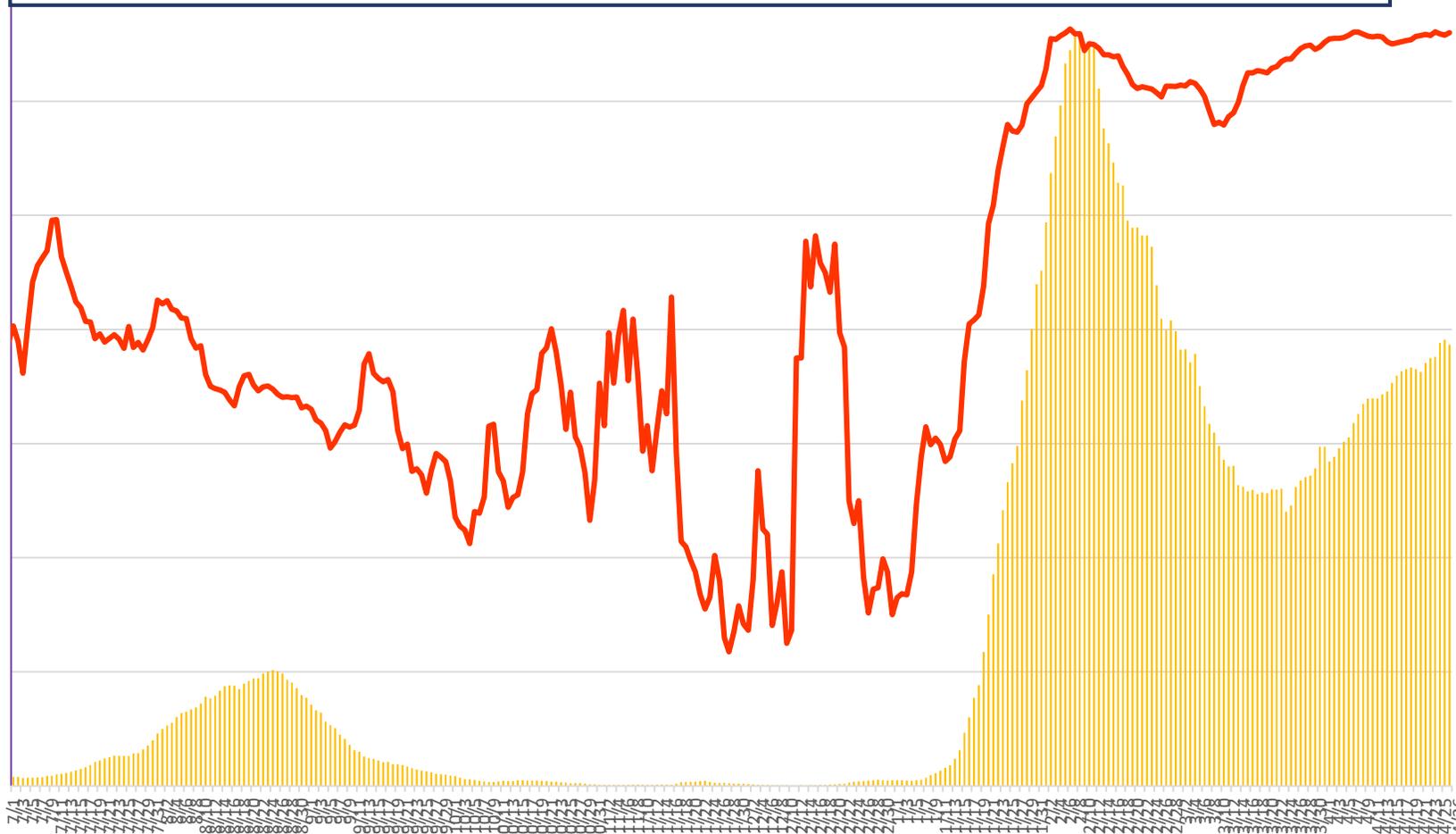
8,000

6,000

4,000

2,000

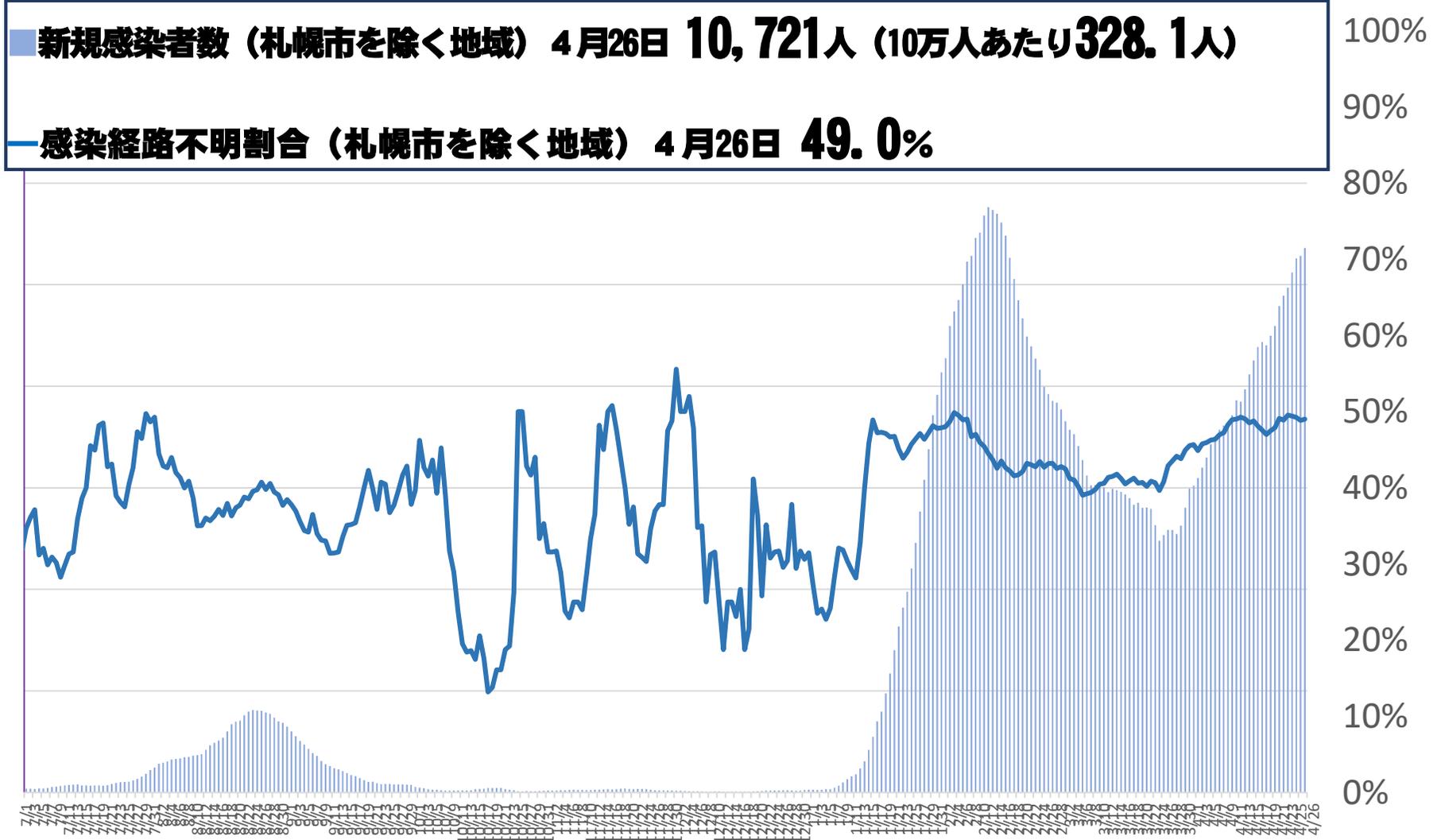
0



新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）

新規感染者数(人)
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)



検査数と陽性率（全道）

検査数（人）
（7日間合計）

陽性率
（7日間平均）

80,000

70,000

60,000

50,000

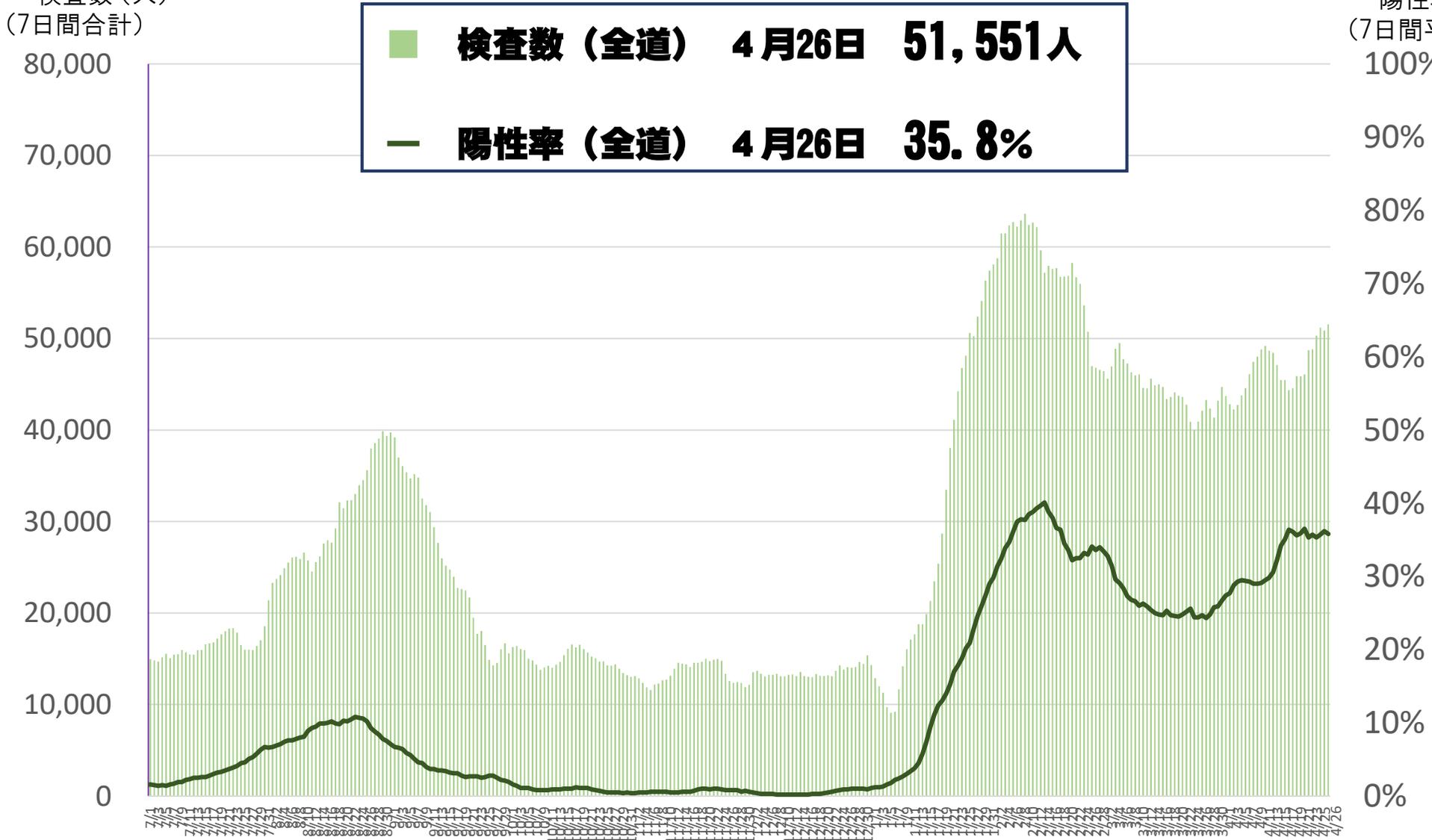
40,000

30,000

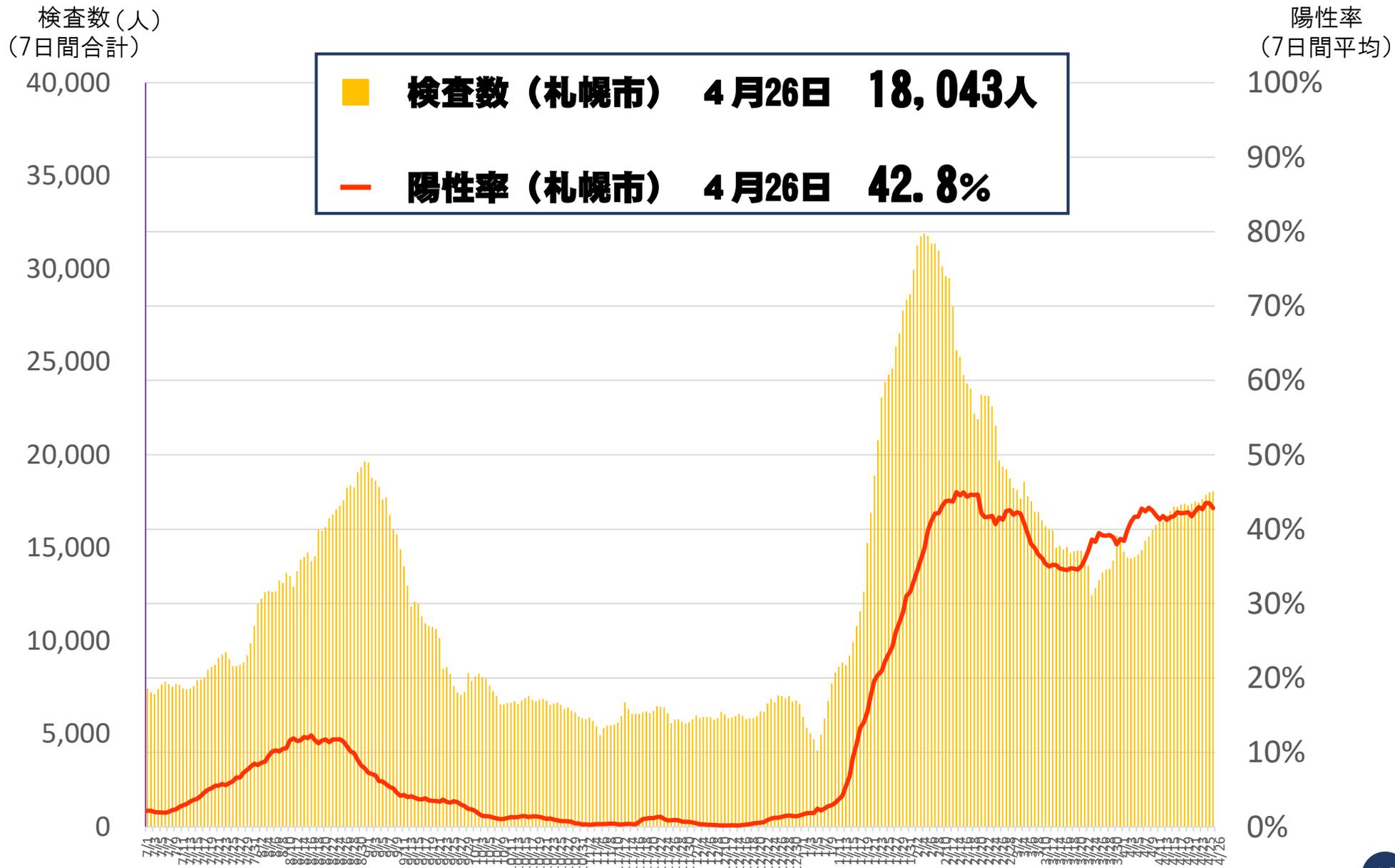
20,000

10,000

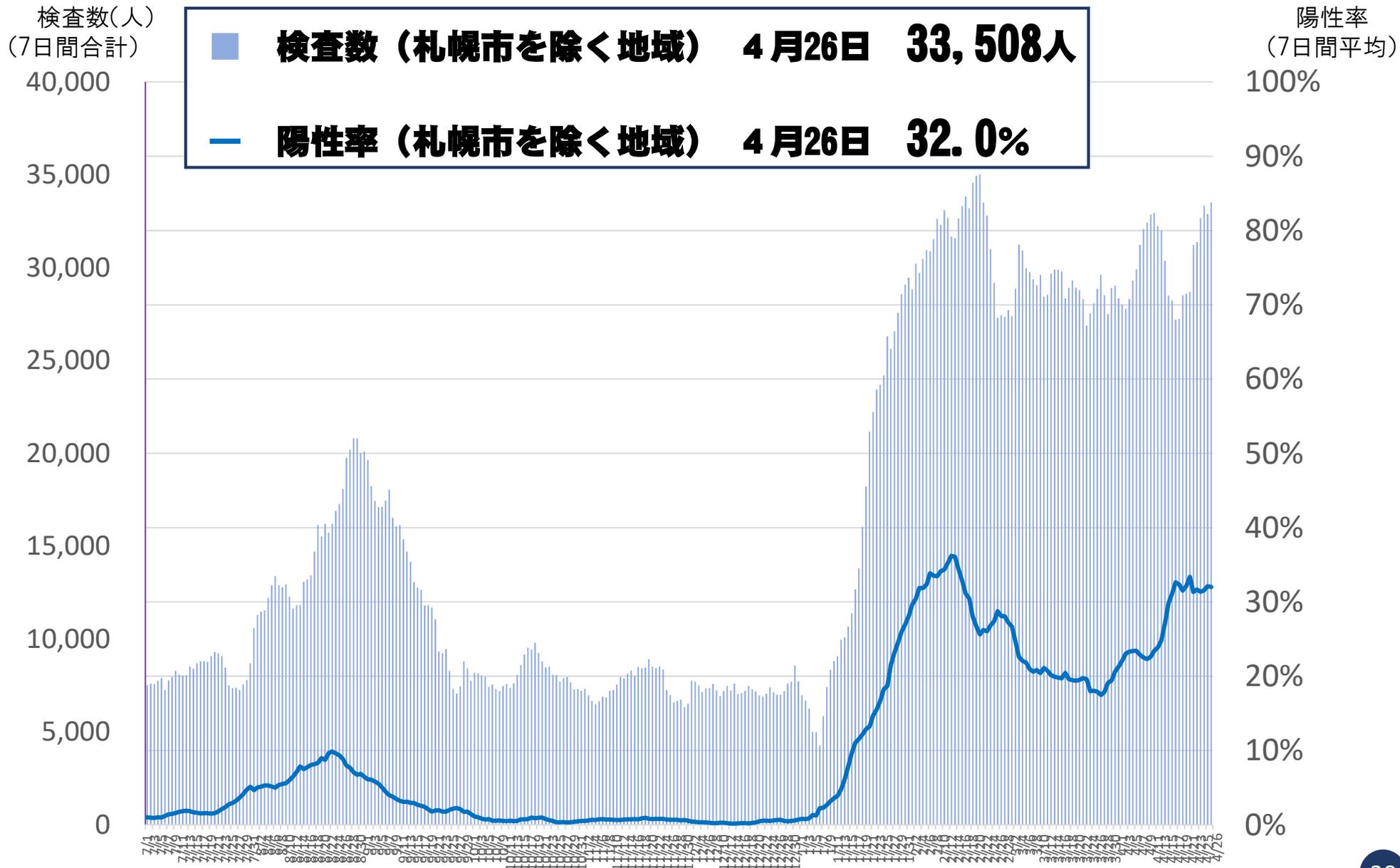
0



検査数と陽性率（札幌市）



検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



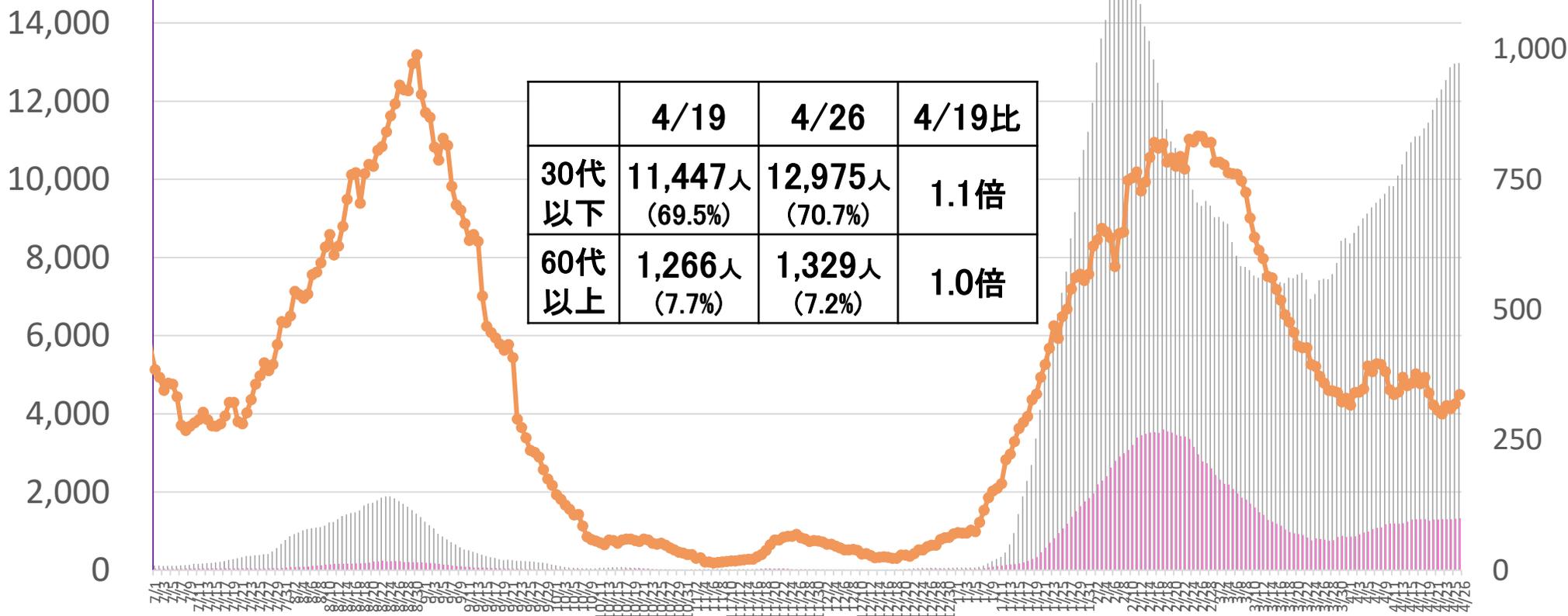
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)
(7日間合計)
20,000

入院患者数
(人)
1,500

■ **30代以下の新規感染者数(全道)** 4月26日 **12,975人**
 ■ **60代以上の新規感染者数(全道)** 4月26日 **1,329人**
 — **入院患者数(全道)** 4月26日 **337人**

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	4/19	4/26	4/19比
10代以下	6,528人 (39.6%)	7,938人 (43.2%)	1.2倍

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

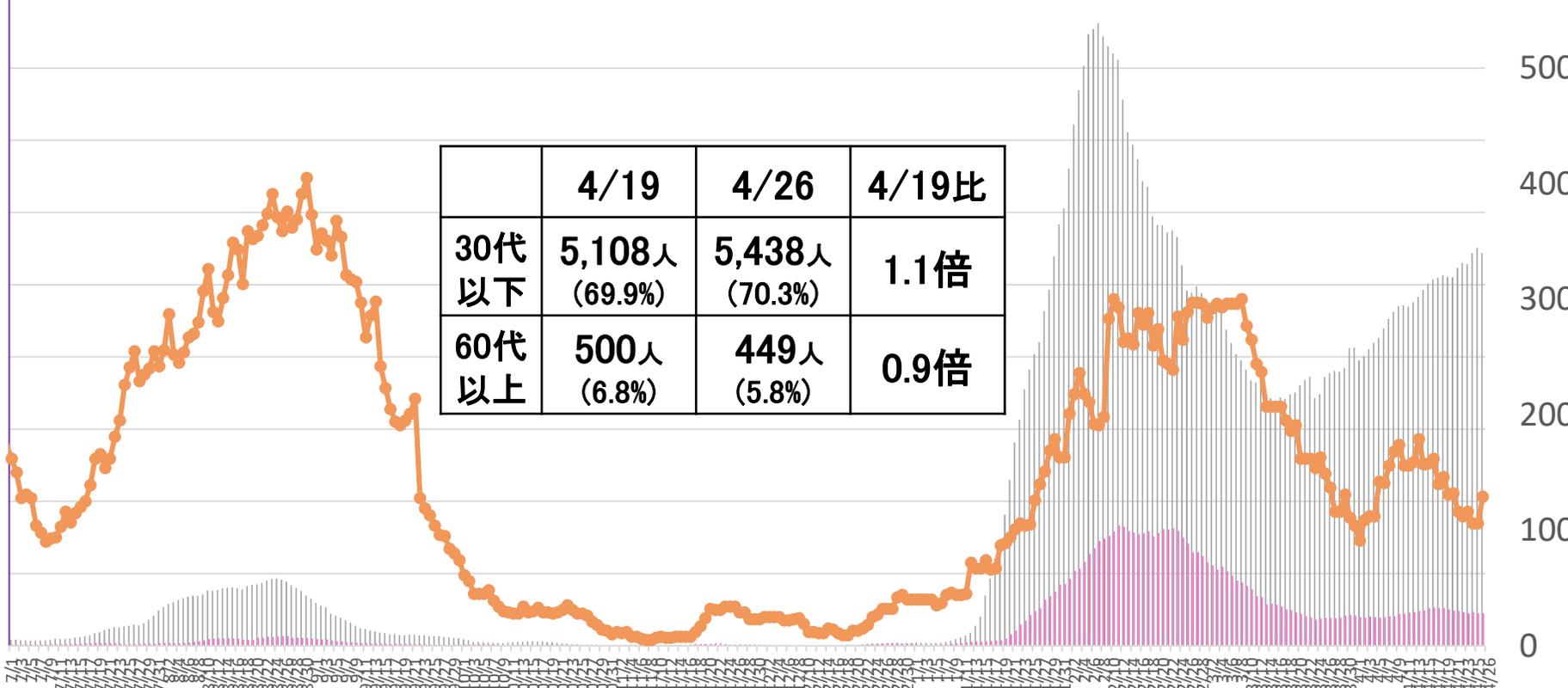
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数(人)
(7日間合計)

入院患者数
(人)

■ 30代以下の新規感染者数(札幌市)	4月26日	5,438人
■ 60代以上の新規感染者数(札幌市)	4月26日	449人
— 入院患者数(札幌市)	4月26日	129人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	4/19	4/26	4/19比
10代以下	2,785人 (38.1%)	3,207人 (41.5%)	1.2倍

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

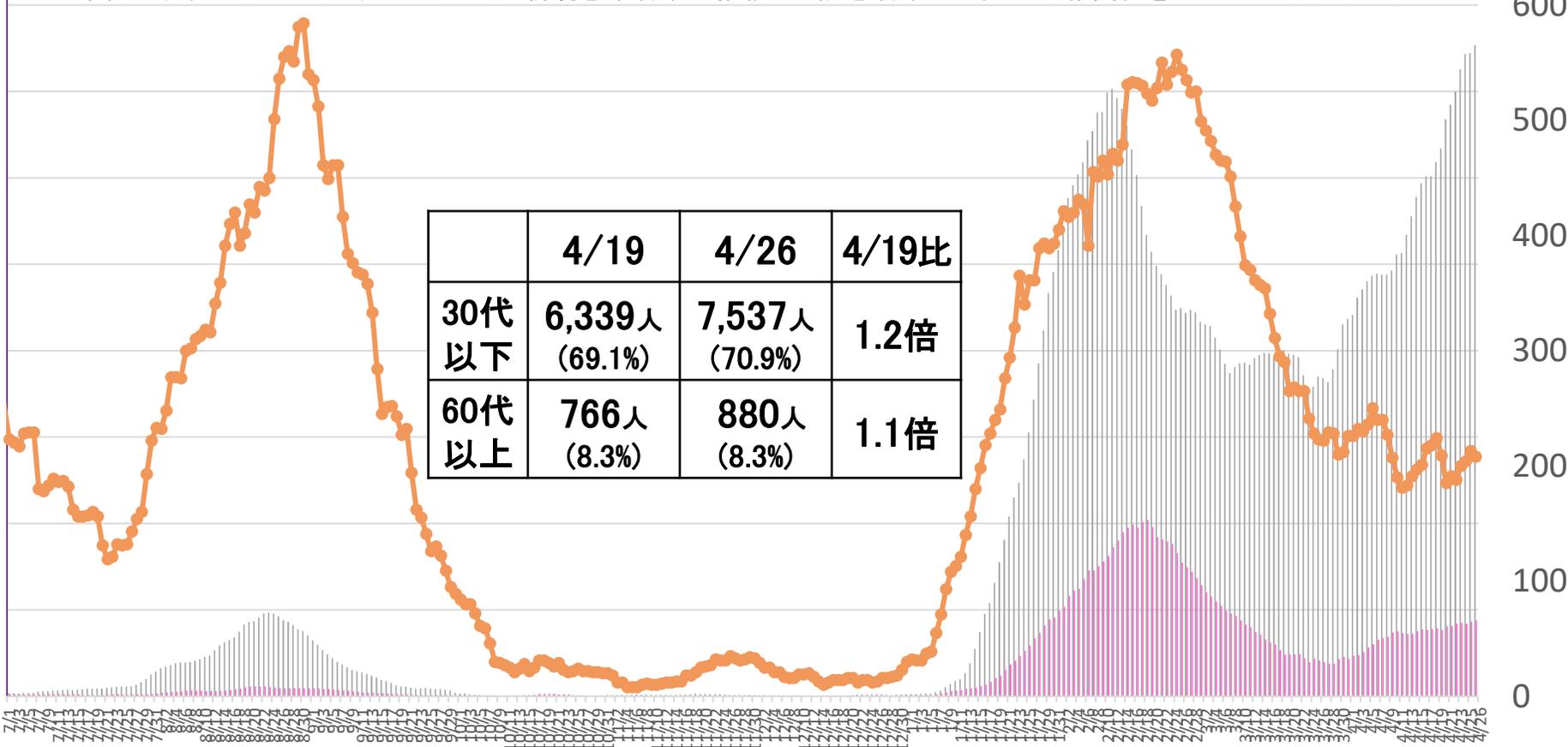
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■	30代以下の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	4月26日	7,537人
■	60代以上の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	4月26日	880人
—	入院患者数 (札幌市を除く地域)	4月26日	208人

入院患者数
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



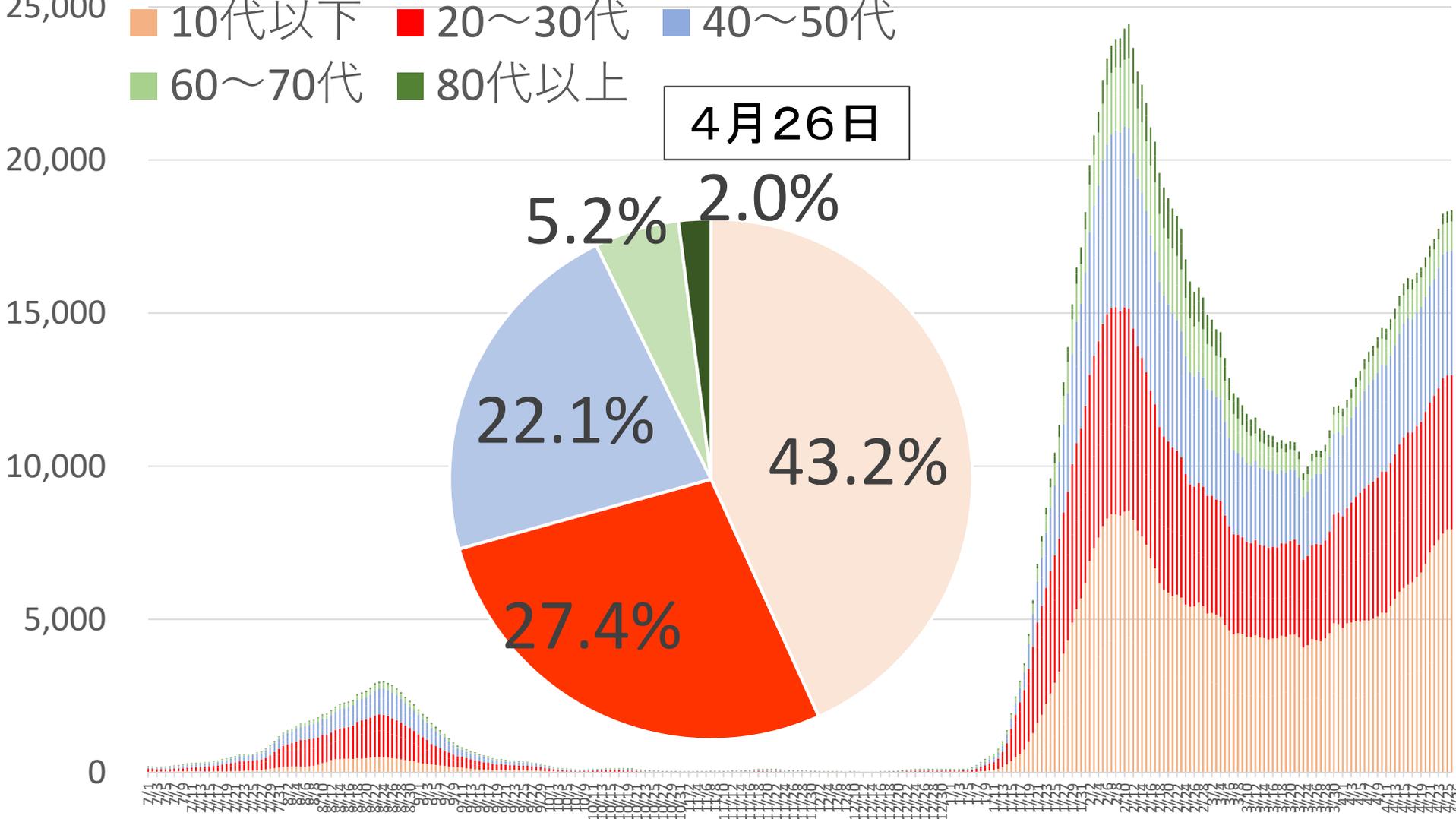
(参考)

	4/19	4/26	4/19比
10代以下	3,743人 (40.8%)	4,731人 (44.5%)	1.3倍

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	4/6~12			4/13~19			4/20~26		
	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域
医療施設	4件 (136人)	2件 (10人)	2件 (126人)	13件 (175人)	7件 (106人)	6件 (69人)	3件 (26人)	2件 (20人)	1件 (6人)
福祉施設	12件 (223人)	2件 (19人)	10件 (204人)	16件 (131人)	8件 (65人)	8件 (66人)	16件 (205人)	1件 (12人)	15件 (193人)
合計	16件 (359人)	4件 (29人)	12件 (330人)	29件 (306人)	15件 (171人)	14件 (135人)	19件 (231人)	3件 (32人)	16件 (199人)

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。4/25現在)

<3回目接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	2,738,174	52.4%
うち65歳以上	1,440,047	86.3%
(参考) 全国	65,025,362	51.3%
うち65歳以上	31,145,592	87.1%

<1・2回目接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む)>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,289,640	82.0%	4,211,262	80.5%
うち小児	36,830	13.5%	20,581	7.5%
(参考) 全国	103,068,070	81.4%	101,321,607	80.0%
うち小児	929,686	12.6%	562,039	7.6%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の職域接種分は含まない)。

また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 年齢区分別接種状況(医療従事者等分を含む。4/24現在) ※毎週月曜日更新

<3回目接種の状況>

区分	道内の接種 対象人口 (対全人口構成比)	道内の接種率	(参考) 全国の接種率
		3回目	3回目
12～19歳	344,145 (6.6%)	7.7%	9.2%
20～29歳	461,395 (8.8%)	29.4%	30.1%
30～39歳	545,877 (10.4%)	31.4%	33.2%
40～49歳	733,566 (14.0%)	39.7%	42.7%
50～59歳	697,270 (13.3%)	57.2%	61.4%
60～64歳	338,612 (6.5%)	70.2%	74.1%
65歳以上	1,668,858 (31.9%)	86.0%	86.9%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。国接種率は首相官邸HP、道接種率は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による。)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

3 道内人口区分別接種状況(医療従事者等分を含む。4/25現在)

人口区分 (市町村別)	市町村 数	人口(人)	接種率(全年代)		
			1回目	2回目	3回目
100万人以上	1	1,961,575	79.7%	78.2%	47.3%
20万人以上	2	583,288	81.7%	80.2%	47.7%
10万人以上	6	849,242	82.3%	80.6%	51.2%
3万人以上	13	722,259	82.8%	81.2%	53.6%
1万人以上	33	578,442	84.7%	83.3%	62.1%
5千人以上	39	272,482	85.7%	84.4%	62.8%
3千人以上	41	165,341	86.5%	84.9%	67.5%
3千人未満	44	96,103	87.7%	86.3%	70.6%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない。)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 3回目接種等

- 4月9日から5月29日までの土曜・日曜・祝日(5月3日(祝)除く)に、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を開設。
5月14日から5月29日接種分の予約については、4月28日から受付開始。
[4/9～4/24(計6日間)の接種実績]
予約枠 2,520件 に対し 1,728回接種 (接種率68.6%)
[4/29～5/8(計7日間)の予約状況]
予約枠 2,940件 に対し 977件受付、予約率 33.2%(4月26日12時現在)

対象者	道内の市町村が発行した3回目接種用の接種券をお持ちの18歳以上の方 ※2回目接種完了から6か月以上経過している方が対象
開設期間	令和4年(2022年)4月9日(土)～5月29日(日) ※5月3日(火・祝)を除く上記期間中の土曜・日曜・祝日計19日間
予約受付	受付中:4月29日(金/祝)～5月8日(日) ※WEB(道庁ホームページ)及び電話(専用コールセンター)で受付
使用ワクチン	武田/モデルナ社製ワクチン ※1・2回目でファイザー社製ワクチンを接種した方も、接種可能

- 北海道ワクチン接種センターで企業や大学等の単位での団体接種を実施しており、4月18日から受付を開始。4/25時点で、108人の申込みがあり。(10人以上の団体が申込可。)
- 3回目接種を加速するため、ゴールデンウィーク前後に集中的な広報・啓発を実施。
新たに、映画館での映画の幕間を利用した知事メッセージ動画の上映や札幌市との共同広報を行う。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

5 臨時接種の使用ワクチンの追加

- 国からは、m-RNAワクチンのアレルギー対応等を踏まえ、第1クール及び第2クールのワクチン配分量やスケジュールが示され、道内には、5月下旬に約750回分のワクチンが配分される予定(アストラゼネカ社製ワクチンの接種実績を勘案)。
- 各都道府県に接種会場を少なくとも1カ所以上設置することとされており、現在、道においても接種体制整備に向けて関係機関と調整中。

区分	ファイザー社製	モデルナ社製	アストラゼネカ社製	ファイザー社製 (小児用)	武田社製 (ノババックス)
ワクチンの種類	m-RNAワクチン		ウイルスベクター ワクチン	m-RNA ワクチン	組換えタンパク ワクチン
初回接種	2回 (21日間隔)	2回 (28日間隔)	2回 (28～84日 間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)
追加接種	1回 (6ヶ月間隔)	1回 (6ヶ月間隔)	—	—	1回 (6ヶ月間隔)
接種対象年齢	12歳以上	12歳以上 (追加接種は、18歳以上)	原則40歳 以上	5歳以上 11歳以下	18歳以上

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

6 4回目接種について

- 4回目接種の実施については、次のとおりワクチン分科会において事務局案が示されたところであり、道としても、引き続き、詳細な情報収集に努め、速やかな接種に向け、市町村や関係団体等との調整を進める。

ワクチン分科会 事務局案

接種の目的	新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的として、4回目接種を特例臨時接種として位置づけ
接種対象者	①60歳以上の者 ②18歳以上で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者
使用するワクチン	m-RNAワクチン(ファイザー社製、モデルナ社製) ※4/25の審議会において、4回目接種に使用することを承認
接種間隔	3回目接種からの間隔は、少なくとも5か月経過した後